

令和元年度
「現場代理人スキルアップ講習会（設計変更テクニック編）」

（2日間講習）

実施要領

☆ 設計変更のテクニックを伝授！

★ 設計変更を勝ち取るには積算実務を学べ！

CPDS認定講習会〔登録番号：530427 ユニット数：14〕

1. 主催（共催） （一社）山梨県建設業協会、山梨県土木施工管理技士会、
（一財）経済調査会、東日本建設業保証株式会社

2. 概要

「現場代理人スキルアップ講習会」は、平成26年度から開催しており、今年度で6回目となり、毎年テーマを設定して、建設技術者に必要な知識を学ぶための内容となっております。

今年度は、「設計変更を円滑に行うテクニック」をテーマとし、設計変更を円滑に進める為には、「実行予算の作成・管理」が重要と考え、「設計変更」と「積算実務」の二つのテーマについて解説する**2日間講習**とし、設計変更部門担当の鈴木講師には、**設計変更を優位に進めるためのテクニック**を解説していただきます。

また、積算実務部門担当の和田講師には、品確法を踏まえた最新の公共積算基準の留意点や、実行予算の作成・管理について解説していただく予定であり、大変有益な内容となっております。

【第一部】～積算実務～

週休2日制導入や i-construction の更なる拡大、品確法を踏まえた最新の公共土木積算基準の変更点や留意点などの情報提供に加え、「積上げ積算」と「施工パッケージ型積算」の混在型積算を「すべて手計算による演習」で学習し、公共土木工事の積算基準について深く検証するとともに、受注者として必要な「設計変更・契約変更」への対応力、並びに工法などの変更に伴う直接工事費の増減交渉に関する方法論が学べます。（□□□□の□□□□のスキルアップは、□□の□□アップに□がる□□な□□となります。）

【第二部】～設計変更～

設計変更に持ち込む実践テクニックを解説します。設計変更のスキルとして積算能力の重要性を認識し、第一部の知識を活用することで、標準積算基準から直接工事費を算定し、変更金額を事前に把握してから発注者との交渉を開始することの重要性や設計変更のスキルの応用編として、受注する工事の判定として設計変更の要素が多く存在する工事の場合には、受注時の質問事項に列挙し、設計変更を優位に進め、最終的に利益が出る工事に加工する考え方を解説します。

3. 開催日・会場

令和元年 7月10日（水）【第一部】

11日（木）【第二部】

「桃源文化会館」

住所：山梨県南アルプス市飯野2971 TEL：055-284-3411

4. 講 師

和田祐二 氏 (第一部講師)

(一財) 経済調査会 特任顧問・参与 元 関東地方整備局企画部技術管理課長・内閣府沖縄総合事務局南部国道事務所長
(公社) 土木学会 公共事業における技術力結集に関する研究小委員会委員、(公社) 日本技術士会 IPD 研究会委員、
技術士 (建設部門、総合技術監理部門)

著書：公共工事における契約変更の実際、建設業・公共工事における積算マネジメント
いずれも (一財) 経済調査会より刊行 (共著)

鈴木正司 氏 (第二部講師)

坂田建設株式会社 取締役 土木本部長

工学博士 (京都大学)、技術士 (建設部門)、コンクリート診断士、コンクリート技士

著書：建設技術者のための現場必携手帳、建設業・現場代理人に必要な 21 のスキル、建設業・担い手育成のための技術継承
いずれも (一財) 経済調査会より刊行

5. 受講料 (テキスト代込み)

下記金額は 2 日分の受講料と第一部テキスト「平成 30 年度版 工事歩掛要覧(土木編 上)」(定価 12420 円税込)・「月刊 積算資料 平成 31 年 3 月号」(定価 3909 円税込) および第二部テキスト 鈴木講師書き下ろしオリジナルテキストを含んだ特別価格です。

区 分		受 講 料 (テキスト代込み)
ア)	(一社) 山梨県建設業協会会員	無 料 (会員特別価格)
イ)	山梨県土木施工管理技士会正会員	6, 500 円 (会員特別価格)
ウ)	一 般	16, 000 円

※ テキスト代は、受講料に含まれております。(協会員は無料)

※ 受講料につきましては、当日受付にて徴収させていただきます。(協会員は無料)

7. 定 員 150 名 ※ 定員になり次第締め切らせて頂きます。

8. 申 込 期 限 令和元年 7 月 3 日 (水)

9. 申し込み方法 県建協ホームページの講習会 Web 申込システム

(http://www.y-kenkyo.or.jp/ksch/cgi/scsche_cal_m.cgi) を利用してお申し込み下さい。

10. 継続学習制度 (CPDS)

当講習会は CPDS 認定講習会です。〔登録番号： 530427 ユニット数： 14 〕
講習会修了後に参加証明書を発行いたします。

CPDS については山梨県土木施工管理技士会ホームページを参照してください。

<http://www.y-kenkyo.or.jp/gishikai/>

11. そ の 他 参加者の変更は差し支えありません。

○ 問い合わせ先

(一社) 山梨県建設業協会事務局 業務部業務課 (担当：杉山・水上・田中・山本)

TEL : 055-235-4421 FAX : 055-233-9572 Mail : gyomu@y-kenkyo.or.jp

12. カリキュラム

第一部（1日目） 令和元年7月10日（水）講習内容 （予定）

時 間	内 容
<p>9：30～ 17：30 （昼食休憩 12:30～ 13:30）</p> <p>質疑応答 17：00 ～</p>	<p style="text-align: center;">注）演題順序及び時間割については変更になる場合があります。</p> <p>第一部講師 和田祐二 氏</p> <p>1 積算マネジメントの重要性</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇安全・品質・工程・コスト管理と積算 ◇発注者積算と受注者積算(標準積算と実行予算の概要(詳細については鈴木講師)) <p>2 発注者積算の基本</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇予定価格を設定することの意味、予定価格の構成 ◇直接工事穂の積算（機械・材料・労務） ◇間接工事費の積算（共通仮設費・現場管理費・一般管理費） <p>3 適正な利益の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇発注者積算の条件明示と契約変更 ◇適正な契約変更に向けた受発注者のコミュニケーション <p>4 積算演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇令和元年度積算基準の改訂等（現場管理費の改定（週休2日、真夏日補正等）） ◇積算基準書と運用を用いた積算演習（全て手計算） ◇施工パッケージ型積算の内容と適正な運用 ◇工程計画と機械損料 <p>5 手計算をベースとした契約変更へのアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇直轄工事における契約変更事例の紹介 <p>6 円滑な契約変更に向けて</p> <p>翌日の第二部講習を見据え、また、受注者側の立場として、特に留意すべき事項等について解説申し上げます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇監督職員と現場代理人の対応 ◇その他 <p><u>週休2日制導入、i-constructionの更なる拡大、品確法を踏まえた最新の公共土木積算基準の変更点（間接工事費の増分等、ICT工事関連の積算基準の改定および新設等）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ◇質疑・応答

第二部（2日目） 令和元年7月11日（木） 講習内容（予定）

時間	内 容
<p>9：30～ 17：30 （昼食休憩 12:30～ 13:30） 質疑応答 17：00 ～</p>	<p>注) 演題順序及び時間割については変更になる場合があります。</p> <p>第二部講師 鈴木正司 氏</p> <p>1 設計変更に対する根拠を積み上げるスキル</p> <p>1 現場の責任者にこそ積算スキルが必要 2 共通仮設費・現場管理費・一般管理費の「率」は？ 3 間接工事費を理解しよう 4 積算基準から工事費を算定する</p> <p>2 鈴木流 実行予算の作成手順</p> <p>1 実行予算は工事を遂行するための計画書 2 実行予算の例 3 実行予算の作成の順序</p> <p>3 鈴木流 実行予算の管理手順</p> <p>1 実行予算と発注する金額の差が現場に残る利益 2 利益を上げる95%ルールを実践する 3 実行予算は月ごとに管理する 4 コストダウンを常に考える</p> <p>4 設計変更を持ち込むための現場管理スキル</p> <p>1 地方自治体の設計変更の考え方 2 設計変更は工事開始前に考える 3 設計変更の提案は事前に根回しをする 4 トラブルは金になる設計変更となる 5 提案をする項目は一つでよいか？ 6 設計変更には技術者の信念と情熱が必要となる 7 設計変更までの道のりは発注者側の事情を理解している姿勢を崩さない</p> <p>5 現場管理を円滑に行うための利益を上げるスキル</p> <p>1 利益を上げるということの重要性 2 想定外を排除する問題解決会議 3 問題を解決する手順と他力を利用する 4 発生したトラブルの問題を解決する手順 5 利益を上げるための自分を変える変身スイッチ 6 利益を上げる相手を引き込む会話術 7 設計変更までの道のりは発注者側の事情を理解している姿勢を崩さない 8（総括）設計変更の結果、最終的に利益が出る工事かどうかを見極めるポイントについて以下については上記2～6の進行次第では割愛する場合があります。</p> <p>6 できる所長への誘い</p> <p>1 明るい、前向き、声がかいがいを意識する 2 コミュニケーション力 3 指導力 4 聞く力 5 話す力 6 交渉力 7 やる気を引き出す力 8 外見力 9 発想力 10 自分自身とのコミュニケーションの取り方 11 自己啓発を継続するスキル 12 心理学のセオリーを使って現場を運営しろ</p>

令和元年度「現場代理人スキルアップ講習会 (設計変更テクニック編)」

参 加 申 込 書

会 社 名		TEL
所 在 地		担当者名

受講希望者名	
①	⑥
②	⑦
③	⑧
④	⑨
⑤	⑩

申 込 料 金 計 算 表	
※上記申込の合計数を記入して下さい	
(一社) 山梨県建設業協会会員 <受講料> 無 料 × _____ 名 = _____ 0 円 <div style="text-align: right;">合計 _____ 0 円</div>	
山梨県土木施工管理技士会正会員 <受講料> 6,500円 (税込) × _____ 名 = _____ 円 <div style="text-align: right;">合計 _____ 円</div>	
一 般 <受講料> 16,000円 (税込) × _____ = _____ 円 <div style="text-align: right;">合計 _____ 円</div>	
合 計 金 額	円

すべてご参加者の方には第一部テキスト「平成30年度版 工事歩掛要覧(土木編 上)」(定価12420円税込)・「月刊 積算資料 平成31年3月号」(定価3909円税込)および第二部テキスト 鈴木講師書き下ろしオリジナルテキストを会場にて配布申し上げます。代金を別途いただくことはありません。